

# まんまんちゃん ニュース



株式会社 高田  
大聖寺永町38の1  
☎ 72-1275  
第29号 2019年春

## みきおちゃんご挨拶

春風のさわやかな季節を迎える頃となりました、皆様いかがお過ごしでしょうか。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、1月に父が他界しました。喪主を務めることで、段取りであったり、葬儀後の手続きであったりと色々な事を実際に自分で行う事で、あらためて気付く事もありました。この経験を生かして、より良い提案やアドバイスで皆様のお力になれると思います。地域の皆様、お取引先の皆様、関係各位には本当にお世話になりました。心から感謝を申し上げます。



## 探検チョコチョコぼくのまち くまのバーカリー-頭脳パン

大聖寺新町にあるパン屋さんの創業者で店名の由来である熊野喜一さんは幼い頃からパン屋さんになるのが夢でした。戦中の兵隊生活では機銃掃射をかくぐり、九死に一生を得て帰ってきました。戦後金沢でパン作りを、さらにケーキ屋さんでも修行をされて大聖寺にお店を出しました。朝早く(夜中?)から小麦粉をこねて、発酵させると、ろくに寝るひまもなく働いたそうです。そんな折、取引先の金沢製粉さんから小麦粉にビタミンB1を配合した頭脳粉を使ったレーズンパンの提案があり、「頭脳パン」ができました。食べると頭が良くなるというネーミングがウケて、とても売れたそうです。今も5つほどのお店が頭脳パンを作っているそうです。その中でも、くまのバーカリーさんは昭和30年代の開発当時の形を今も守り続けています。熊野さんの後継者として当時他店で働いていた深田敬三さんがスカウトされて2代目となり、今は深田さんの奥様がお店を守っています。昔と変わらない味と形。幼い頃レーズンが苦手だったことを私はとても後悔しています。

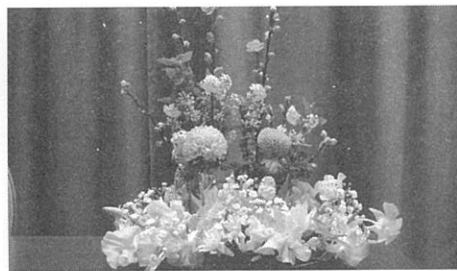


## なるほど!ザ・おくり道 献体

ご自身の遺体を医学・歯学の教育のため医科大学の解剖実習に提供することです。いきなり献体はできず、事前に登録する必要があります。そのため生前に意思を示し、家族や近い身内に同意を得ておく必要があります。献体の際のお葬儀は通常と変わらず行えます。一般的にお葬儀はお寺様の読経が終わると斎場へ出発しますが、献体の場合は医科大学へ出発します。お葬儀・お別れ後の行き先だけ違うと考えると考えればわかりやすいと思います。ご遺体は医学生の実習に利用されたのち大学で火葬され、3年ほどで遺骨が家族に返還されます。ご先祖さまと同じお墓に納骨することも可能です。

## ご報告 2月終活塾

2月4日、タカダの終活塾を開催いたしました。第1部の「エンディングノートの書き方」セミナーでは、書く際のポイントや注意点などを紹介させていただきました。第2部のフラワーアレンジメント教室では、お雛様にちなんだ作品に挑戦しました。たくさんのご予約、ご参加をいただき、ありがとうございました!



## 編集後記

昨年あたりから「平成最後の」が枕詞のように使われるのをよく耳にします。平成の時代が終わっていく寂しさや、新しい時代への期待が膨らみます。さて、平成最後のまんまんちゃんニュースをお楽しみいただけましたか? これからも皆様に愛されるまんまんちゃんニュースを作ってまいりますのでどうぞよろしくお願いたします。

ニュースレターのご感想やご質問などお気軽にご連絡下さい。  
アドレス <https://www.takada-sougi.co.jp>  
LINE@はじめました! 友達登録でお役立ち情報とクーポンをプレゼント!!

友だち追加

